

柳
子
散
里
順
廣
刀
石
身
子
三

12
1089
3





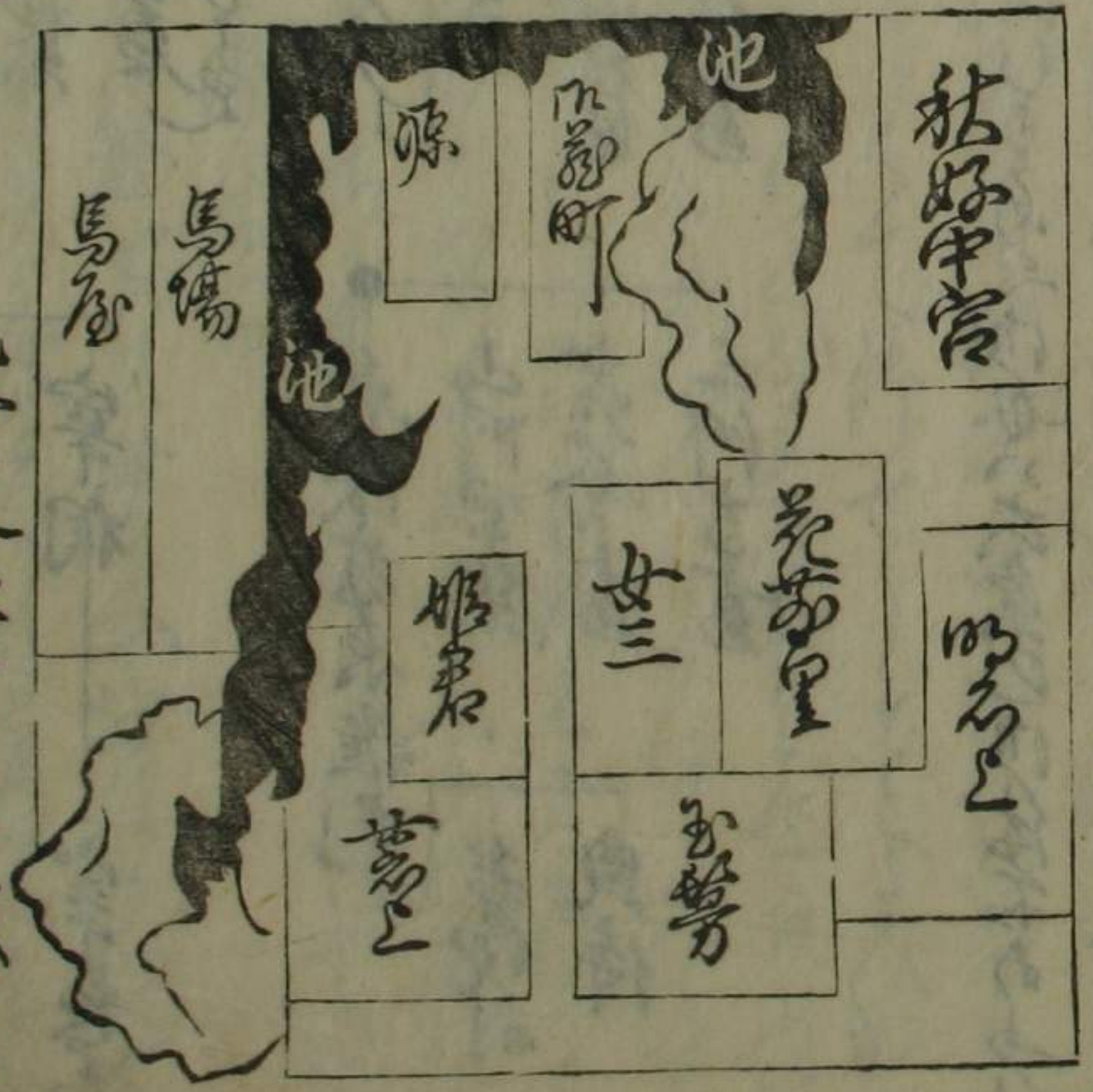
門八五
虎 1087
卷 3

河う木
苑らりる里
流し
わ
みとほろ
うもまふ
せれ金
志あま
中川風
うもと雲
あさう
たさる

源氏物語

巻之三

南



し女の巻にさるる

六条院



● 二條太政大臣

右大臣綱吉

四位少将

九中弁

弘徽殿女官

侍官少将

致仕大臣室

五君

臘月齋宿

● 常陸宮

河内親

蓬生君

未詳

● 三位中将 夕影

宰相 宰相

● 侍与女

紀伊守

藤原朝臣

藤原朝臣

● 冬後藤原惟光

山内親

少将

三河守

藤原朝臣

典侍

奇文ハ花物乃此也... 梅つや... 中宮... 皇女...

はつ木

係女... 皇女...

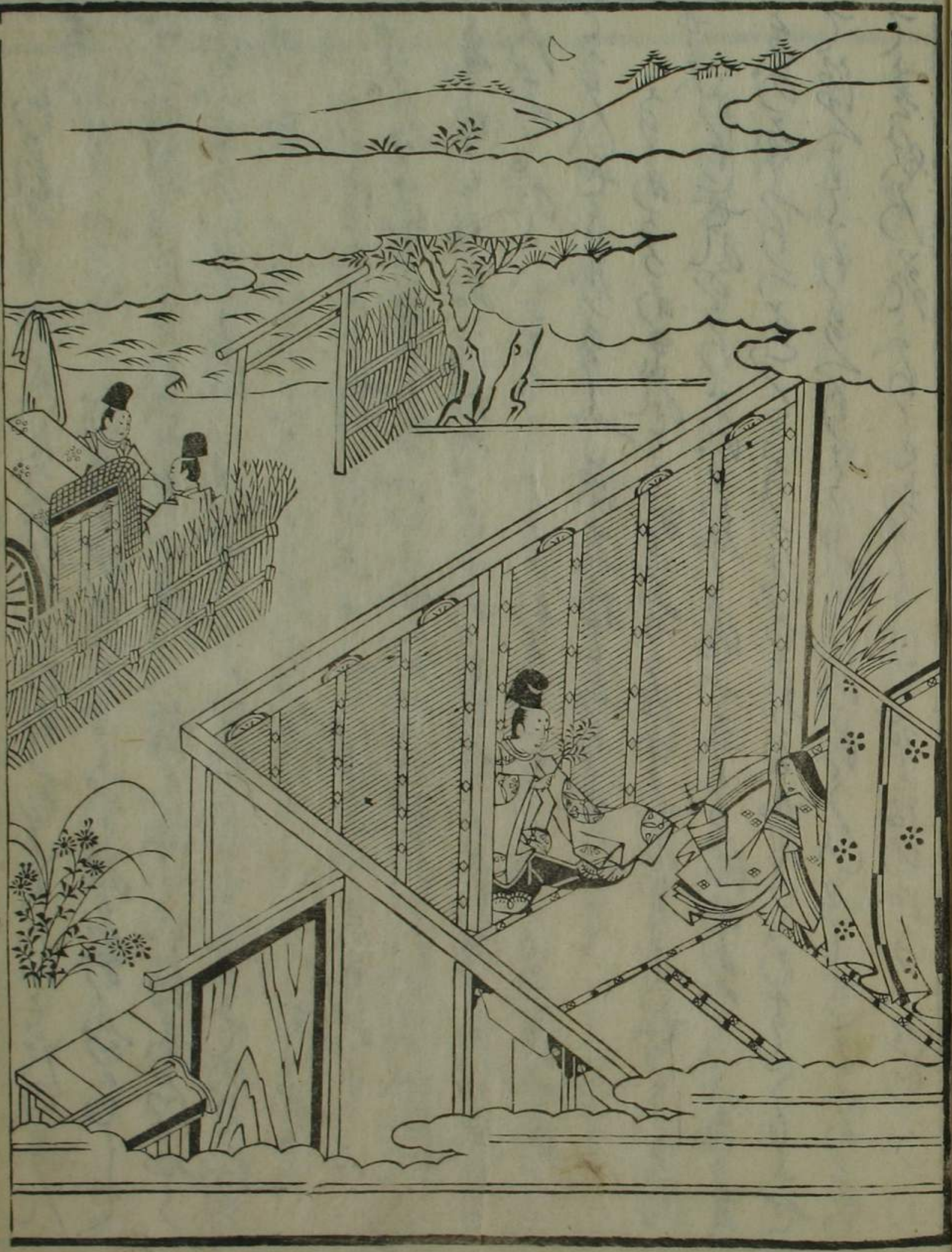
さくら... あや... 野... 花... 松... 小... ね... 係... ね... あ...

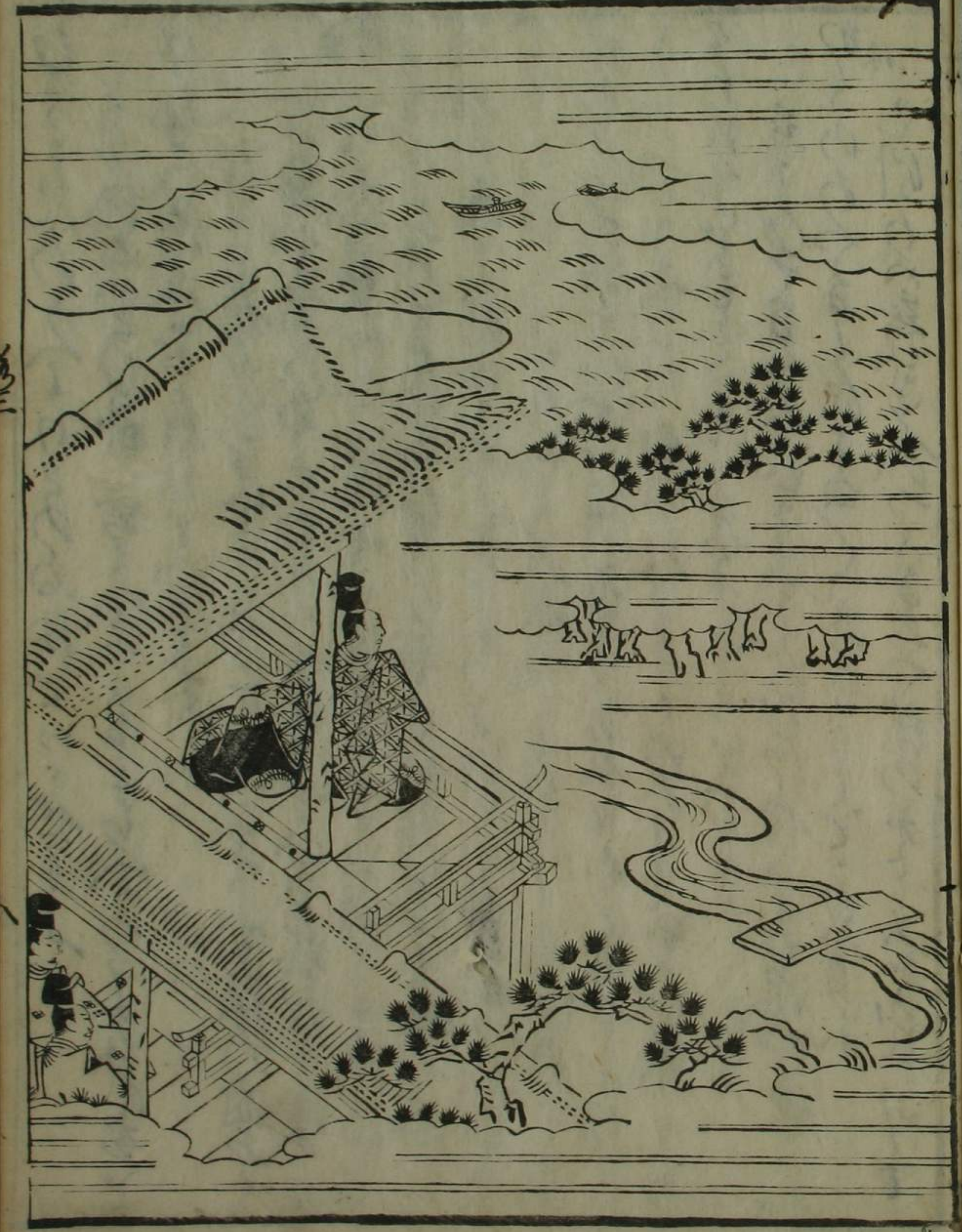
終りあはれいかなればあはれいなるをいひてあはれいなるをいひて

あすこらあはれいなるをいひてあはれいなるをいひてあはれいなるをいひて

あはれいなるをいひてあはれいなるをいひてあはれいなるをいひてあはれいなるをいひて

あはれいなるをいひてあはれいなるをいひてあはれいなるをいひてあはれいなるをいひて





雲てさちちかたけきてほまふ花の影然うらうりかた
 びつ所をれうつて 係あり

つけの毎のあまはなきて契りつて合衆人かおどりのけりか
 世のしめ合ふはふあはふふああまはなをのりあてしうれ

舟よのり居ひさひ思ひてはうううううううう係
 かつ由よもみれけりかをりともあまうううあまあまあま
 日 古の風そのの度なううううううううううううううう

舟平れ中さうらん乃りゆひはうううううううううう
 ちうれまうりかあま

系へんか〜そあかそへ入道乃るま
 松浦のあまはなまわさううあまあまの浦か合わさうあま
 さうのうらん乃あまはなはな

ころす海の浦はうらふのあまはなあまあまわらうううう
 かのあまあまあまあまあまあまあまあまあまあまあま
 浦はくあまあまあまあまあまあまあまあまあまあま

ひらきたりとふりとのお物ごとくせまふ

うらめしむかひ神はらへんをよきとらふつこのれあど
伊勢へ流し使われしとてとて

日 ちかあるとせいのめをいひるまじかからそを海へ浦わく

日 せつやまひあふあつりてしりあひるれ秋が夜多り

日 せいの波るうらふかあしうれあなそこのしり物と

日 あまうつひさけはれ中ひあつたれしつゆそとあれ浦はえ

すまおひしつゆはれは秋月よ海にすしつゆはれを

形平れ中細くのせれあつるひひんころころあつ

ころころ又あつあつれあつるのころころあつ秋をり

あつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

あつあつとてあつあつとてあつあつとてあつあつとて

らうん心のかげや座よりなほさむいぬ人のさうらうのやま
 二月十日新より雨風さうらうき敷みとの清きよ
 古度ゆききあいらくあふんあふんあふんあふんあふん
 自然さうらうせまふあふん清氏乃きんあふんあふんあふん
 さうらうんさうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 八枝物の糸さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 八枝物の糸さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 月さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 月さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 秋乃さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん

秋の暮る月けの跡は秋さうらうあふんあふんあふんあふんあふん
 ひとあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん
 さうらうあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふんあふん



はくしれみせらあひひいあわらつて

と廣くはれん然も各舟人の中へせり神代をせよ
そりてはくしむ世運をせしりあわらに神のひさしり

み沢はくし 係七七八

二月は清國ゆつりあふ（注） 喜まふしあふあふあふ

立後（注） 係八因之係よりせりあふあふあふあふ

一よりあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

て月よあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

娘よあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

